

令和元年11月15日

文化審議会の答申（登録有形文化財（建造物）の登録）について

文化審議会（会長 佐藤 信）は、令和元年11月15日（金）に開催された同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに133件の建造物を登録するよう文部科学大臣に答申しました。

この結果、官報告示を経て、登録有形文化財（建造物）は、12,590件となる予定です。

1. 今回答申された登録有形文化財（建造物）の概要

	新規登録	累 計
登 録 数	133件 22都道府県40市町村(区)	12,590件 47都道府県954市町村(区)

○時 代 別 (件)

	江戸以前	明 治	大 正	昭 和	計
新規登録	27	39	24	43	133
累 計	2,251	4,014	2,570	3,755	12,590

○種 別 (件)

	産 業			交通	官公 庁舎	学校	生活 関連	文化 福祉	住宅	宗教	治山 治水	他	計
	1次	2次	3次										
新規	2	23	11	1	1	8	1	2	59	23	0	2	133
累計	118	1,291	1,569	505	225	384	336	386	5,659	1,826	208	83	12,590

(件)

	建 築 物	土木構造物	その他の工作物	計
新規登録	113	3	17	133
累 計	9,939	643	2,008	12,590

2. 今回の答申における主なもの

① わが国現存最古級の鋼製アーチ橋

とつなばし
十綱橋 福島県福島市

いいざか あぶくまがわ すりかみがわ
飯坂温泉を貫く阿武隈川水系摺上川に架かる、大正4年に建設された道路橋。支間長約40メートルの2ヒンジ鋼製アーチの兩岸側にI形鋼桁を取り付け、全長約52メートルの橋とする。山形鋼を組み合わせたブレースドリブアーチと垂直材からなる繊細な外観が特徴。温泉街のシンボリック存在であると共に、わが国の鋼製アーチ橋の発展を物語る貴重な土木遺産。



② 和風意匠を大胆かつ破綻なくまとめたホテル建築

なんま ゆうわかん はがくんましこまち
旧南間ホテル別館（ましこ悠和館） 栃木県芳賀郡益子町

ゆもと
奥日光湯元温泉に所在した南間ホテルに昭和4年頃に建てられた別館建物を、昭和48年に益子町に移築したもの。入母屋造りの主体部両端から入母屋造りの翼部を突出したコの字形平面で、真壁造の外壁に、刎高欄や腕木庇などの和風意匠を巧みに取り入れた外観とする。戦時中に明仁上皇が学童疎開時に滞在した建物としても知られる、近代の和風ホテル建築の好例。



③ 多角的な商売を展開した豪商の住宅

だて おもや すずか
伊達家住宅主屋 三重県鈴鹿市

やごう あぶらや
鈴鹿市東部の伊勢湾沿岸にある屋号を油屋と称した商家の住宅で、明治中期に現在地に屋敷を構えたと伝わる。主屋は伊勢街道に西面して建つ木造2階建て、切妻造り棧瓦葺きで、中央主体部の南側に米蔵、北側に納戸を並べる。黒漆喰塗りの外壁に虫籠窓を穿つなど、重厚な表構えをみせる。肥料、燃料、米等の商いや山林の経営を行った商家の屋敷構えを良く残し、街道の歴史的景観を今に伝える。



④ 宮内省内匠寮の設計による貴重な水道施設
旧御所水道ポンプ室 京都府京都市

御所水道は、琵琶湖疏水から京都御所へ防火用水を送る水道施設。疏水沿いに建つポンプ室は、高所にある御所水道の貯水池に送水するための施設として建設された。宮内省内匠寮の設計で、片山東熊、山本直三郎が担当したと伝わる。主体部を煉瓦造としながら隅は石積みとし、屋根は寄棟造りで各所にドーマー窓を配す。正面にポーチコ、上部をアーチとした縦長窓を用い、重厚感ある意匠に仕上げる。



⑤ 複雑な形状をみせるキャンパスの象徴的施設
甲南女子中学校・高等学校講堂など6件 兵庫県神戸市

六甲山地の南麓にあるキャンパスの斜面地に建つ講堂。建築家・村野藤吾の設計で、昭和43年に完成した。外観は斜めに立ち上がる壁面に、入り組んだ屋根をかけた複雑な形状とする。内部は六角形平面の北をステージ、南を台形に突き出して座席とする。天井や壁の出隅に曲線を多用する有機的な設えとし、村野の造形的特徴を伺わせる建物。



撮影：甲南女子学園

⑥ 江戸時代の寺院客殿の様相を残す貴重な遺構
旧慈門院客殿及び庫裏(陶原家住宅主屋)など5件 奈良県桜井市

慈門院は妙楽寺の子院で、客殿及び庫裏は江戸中期の建設と伝わる。明治2年の神仏分離によって妙楽寺が談山神社となったことに伴い、当時の住職が還俗し社家住宅となった。切妻造り棧瓦葺きで、西の庫裏を落ち棟とし四周に下屋を廻す。書院の障壁画、四室にわたって描かれている襖絵や板絵は、昭和49年に重要文化財に指定され、奈良国立博物館に寄託されている。近世の妙楽寺子院の様相を今に伝える。



<担当> 文化庁文化財第二課 電話：03-5253-4111 (代表)
課長 岡本 任弘
課長補佐 田井 祐子
登録部門 江島 祐輔, 福田 剛史, 坂本 萌 (内線 2797)
審議会係 小島 学, 森 弓乃 (内線 3160)